



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 株式会社シスウェーブ

上場取引所 大

コード番号 6636

URL <http://www.syswave.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉野 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員情報開示担当 (氏名) 須々木 信行 (TEL) 044(738)2470

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	325	△24.0	△86	—	△82	—	△85	—
23年3月期第1四半期	428	5.1	△74	—	△48	—	△51	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △85百万円(—%) 23年3月期第1四半期 △51百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△298.26	—
23年3月期第1四半期	△180.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,495	1,303	87.2
23年3月期	1,500	1,389	92.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,303百万円 23年3月期 1,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	840	△9.5	0	—	0	—	0	—	0.00
通期	1,680	△3.3	0	—	0	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期1Q	304,023株	23年3月期	304,023株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	16,749株	23年3月期	16,749株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期1Q	287,274株	23年3月期1Q	287,274株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、不安定な中東情勢並びに欧州財政危機による円高基調、資源及び原材料価格の高騰等による企業業績の悪化が懸念される状況であります。また、東日本大震災により被害を受けた生産拠点及び物流機能の復興や東京電力福島第一原子力発電所の事故による電力供給不足問題等が長期化し、政治の混迷がこれに拍車をかけ、先行き不透明な状況の中で推移いたしました。

半導体業界におきましては、大震災及び原発事故の影響による不安定な材料調達や電力供給不足への対応に迫られる等、引き続き厳しい経営環境が続いており、一層の経営の効率化・合理化が求められる状況となっております。

このような環境の下、主要取引先の震災影響による生産設備の一部損傷や材料の供給不足等により受託開発業務の減少となり、当企業集団を挙げて新規顧客への営業活動を積極的に行うと共に自社製品の開発にも取り組んで参りました。しかし、震災環境下の競争激化により当期間内の売上高の減少を補いきれず原価率の悪化となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、3億25百万円（前年同期比24.0%減）、営業損失86百万円（前年同期：営業損失74百万円）、経常損失82百万円（前年同期：経常損失48百万円）、四半期純損失85百万円（前年同期：四半期純損失51百万円）となりました。

なお、セグメント別では、テストソリューション事業の売上高は2億95百万円（前年同期比25.5%減）、セグメント損失72百万円（前年同期：セグメント損失62百万円）、組込ソリューション事業の売上高は36百万円（前年同期比13.5%減）、セグメント損失14百万円（前年同期：セグメント損失11百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は14億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円減少いたしました。流動資産は11億25百万円となり2百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加3百万円、仕掛品の増加14百万円となったものの、現金及び預金が19百万円減少したことによるものであります。固定資産は3億70百万円となり2百万円減少いたしました。そのうち、有形固定資産は1億52百万円、無形固定資産は1億46百万円となりそれぞれ微増で大きな変動はありませんでした。投資その他の資産は71百万円となり事務所敷金が5百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は1億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ80百万円増加いたしました。流動負債は1億73百万円となり85百万円の増加となりました。主な要因は、買掛金の8百万円の減少、未払消費税等の5百万円の減少があったものの、銀行から短期借入金の50百万円の増加、受注損失引当金の27百万円の増加、未払金の22百万円の増加したこと等によるものであります。固定負債は18百万円となり4百万円減少いたしました。主な要因は、長期未払金4百万円の減少等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は13億3百万円となり前連結会計年度末に比べ85百万円減少いたしました。これは、当四半期純損失85百万円の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の92.6%から87.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞や電力不足問題等により、依然として不透明な状況が続くものと思われます。しかし、主要取引先は設備の復旧・生産遅延の解消に全力を挙げて取り組んでおります

当企業集団におきましても、受託開発業務の受注量も回復傾向が見られることにより、業績予想については、平成23年3月期決算短信（平成23年4月28日開示）により公表いたしました従来予想に変更はありませんが、今後見直しが必要となる場合においては速やかに開示いたします。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	456,481	437,377
受取手形及び売掛金	574,260	578,066
製品	1,008	282
仕掛品	45,000	59,467
原材料	1,364	1,272
その他	49,311	48,602
流動資産合計	1,127,427	1,125,069
固定資産		
有形固定資産	150,288	152,099
無形固定資産		
のれん	81,513	74,720
その他	64,306	71,888
無形固定資産合計	145,819	146,609
投資その他の資産	76,949	71,829
固定資産合計	373,057	370,538
資産合計	1,500,485	1,495,607
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,624	10,643
短期借入金	—	50,000
未払法人税等	5,128	1,734
受注損失引当金	3,407	31,271
資産除去債務	2,033	4,357
その他	57,577	75,531
流動負債合計	87,770	173,539
固定負債		
長期未払金	11,500	7,300
資産除去債務	10,300	9,406
その他	1,372	1,502
固定負債合計	23,172	18,208
負債合計	110,943	191,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,776	389,776
資本剰余金	339,662	339,662
利益剰余金	743,084	657,402
自己株式	△82,980	△82,980
株主資本合計	1,389,542	1,303,859
純資産合計	1,389,542	1,303,859
負債純資産合計	1,500,485	1,495,607

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	428,141	325,551
売上原価	318,665	277,797
売上総利益	109,476	47,754
販売費及び一般管理費	183,728	134,090
営業損失(△)	△74,251	△86,336
営業外収益		
受取利息	0	—
助成金収入	20,620	4,004
その他	5,403	216
営業外収益合計	26,024	4,221
営業外費用		
支払利息	198	95
雑損失	181	—
営業外費用合計	380	95
経常損失(△)	△48,607	△82,210
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,199	—
固定資産除却損	—	7
賃貸借契約解約損	—	3,242
特別損失合計	6,199	3,250
税金等調整前四半期純損失(△)	△54,807	△85,461
法人税、住民税及び事業税	219	△256
法人税等調整額	△3,071	477
法人税等合計	△2,852	220
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△51,954	△85,682
四半期純損失(△)	△51,954	△85,682

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△51,954	△85,682
四半期包括利益	△51,954	△85,682
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△51,954	△85,682

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	テストソリューション事業	組込ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	396,562	31,579	428,141	—	428,141
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	10,042	10,042	△10,042	—
計	396,562	41,621	438,184	△10,042	428,141
セグメント損失(△)	△62,050	△11,879	△73,930	△321	△74,251

(注) 1. セグメント損失の調整額△321千円は、セグメント間取引消去450千円、棚卸資産及び固定資産の調整額△771千円であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	テストソリューション事業	組込ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	295,503	30,048	325,551	—	325,551
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,974	5,974	△5,974	—
計	295,503	36,022	331,525	△5,974	325,551
セグメント損失(△)	△72,694	△14,385	△87,080	744	△86,336

(注) 1. セグメント損失の調整額744千円は、セグメント間取引消去450千円、棚卸資産及び固定資産の調整額294千円であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。